

大町病院だより

〒398-0002 長野県大町市大町3130 市立大町総合病院 電話 0261-22-0415

いあつわし



病院事業管理者
赤羽 賢浩

市立大町総合病院には、常日頃から市民の皆様並びに患者さん、更には関係者の皆様より様々な面から暖かいご支援をいただき、誠にありがとうございます。それにもかかわらず、特に医師不足から一部の診療制限を行なわざるを得ない状況にありますことを大変申し訳なく思っております。私も大町市病院事業管理者に就任させていただいて4ヶ月が過ぎ、不十分なから市立大町総合病院の置かれている現状や大北地域の地域医療の実状が理解できるようにになりました。そして多くの課題の解決は容易ではなく、最悪更に医師不足が深刻化すれば、遠くない将来、本当に「地域医療崩壊」が現実のものとなる

のではないかと背筋の凍るような恐怖を感じます。昨近、新聞をはじめとする各種メディアには、例えば、後期高齢者医療制度の問題点、救急車の「たらい回し」事例、産婦人科医の減少とお産難民の発生、医師不足から地域医療の崩壊、医師の過重労働の現実、療養病床削減とそれに伴う医療難民・介護難民の増加、医療事故に関する「医療安全調査委員会」の設置に関する議論等々、日本の医療政策の貧困さが次々に報道されています。これらの課題の多くは、従来の日本政府が執ってきた「医療費抑制政策」と「医師の絶対数の不足」から生じていることは明らかであると思えます。そんな厳しい状況の中、市立大町総合病院の将来像を描くことは超難問ですが、大町病院はまず、地域医療を支える後方支援病院として機能することが求められていると思われま

す。そのためには急性期病院として機能していかざるを得ない訳ですが、病院の規模、特に現在の員数では診療可能な医療の限界を見極めることが重要で、大町病院での治療が困難な患者さんは、松本などの医療圏にお願ひせざるを得ないと考えています。その分、急性期を過ぎた亜急性期や回復期リハビリが必要な患者さんは積極的に受け入れていきたいと思えます。更に、地域の特性を考えれば、高齢者の肺炎や慢性期の患者さん、更には終末期の患者さん等にも積極的に対応していきたいと思えますが、老人医療に的確に対応するためには、「高度で狭い専門性より、全身を診ることが出来る総合内科的な診療体制」や「老人に優しい医療」の実践が欠かせませんし、老人に多い泌尿器科疾患等にも適切な対応が求められます。更には、安曇地域でお産が扱える産婦人科と小児科がそろっているのは大町病院のみですので、周産期医療の充実にも力を入れていきたいと考えています。また脳神経外科の再開が望ましいのですが、その

実現は容易ではないと感じています。いずれにしましても、市立大町総合病院は自治体病院の老舗として、郷土の要望に的確に対応できるような、病院を挙げて努力をしていきますので、今一層のご協力をお願い申し上げます。

《病院理念》

私たちは、温かな心の通う医療を提供する病院を目指します。

《基本方針》

- 1 安全で質の高い医療を提供し、信頼される病院づくりに努力します。
- 2 十分な説明を行ない、納得の得られる医療を提供します。
- 3 地域と連携のとれた病院を目指します。
- 4 思いやりのある、優れた職員を育てます。
- 5 健全で自立できる病院経営に努めます。



病院長 小児科
大嶽 富夫

四月に院長に就任いたしました小児科の大嶽です。どうぞよろしくお願い申し上げます。振り返ってみますと、最初に大町病院に赴任したのは卒業四年目の昭和五十一年でした。二年間おりましたがまだ独身でした。その後、しばらく信州大学や県内の病院に勤めたあと昭和五十九年に再び大町に来て、もう二十四年が過ぎてしまいました。以前外来で診ていたり、入院していた子供達か、今は父親母親になって、その子供を連れてきます。つくづく時の移り変わりを感じています。つい十年前程までは、大町病院にも常勤医師が三十人近くいました。それが現在では十八人にまで減ってしまいました。耳鼻咽喉科、脳神経外科、眼科

が非常勤になり特に内科の医師が激減してしまい、現在四名のみです。その為外来や入院の制限をせざるを得なくなり市民の皆様や患者さんには多大なご迷惑をおかけしており誠に申し訳ないと思っております。今、毎日のように新聞やテレビで医師不足が報道されております。特に都会や大都市から遠く離れた公立病院では深刻です。国もやっとなしと医師を増やすように方針を変換しましたが、すぐに医師が増えるわけではありませぬ。大町病院も病院事業管理者の赤羽先生を中心に、あらゆる手をつくして医師確保につとめておりますが、なかなか良い結果には結びつきません。しかし職員一同心を一つにして、患者さんの立場に立った医療の提供に努めてまいりますのでぜひ市民の皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。大町病院で働いてくれそうな医師に関する情報をぜひお寄せ下さい。

新任医師紹介



泌尿器科

こいずみ こうじ
小泉 孔二

平成20年4月1日着任
得意分野 泌尿器科一般

おしっこが近い、出が悪い、漏れっぽい…年齢のせいだと考えていませんか？ おしっこに血が混じる…疲れのせいだと考えていませんか？ 尿路（腎臓・膀胱・前立腺など）に心配な事があれば相談して下さい。

外科

くぼ た こうじ
窪田 晃治

平成20年4月1日着任
得意分野 一般外科、消化器外科

4月から大町病院に赴任しました窪田晃治です。早いもので、大町病院に着任してから既に4ヶ月が過ぎました。外科も7月から医師が一人減ってしまい忙しい毎日ですが頑張りたいと思いますので宜しくお願いします。



内科

ごとう とし ふみ
後藤 紀史

平成20年7月1日着任
得意分野 一般内科、循環器内科

当院にはH7年度に1年間勤務しておりました。前任地は南信飯田です。心機一転、老体(?)にムチ打ちながら全力で診療させていただきますので、お気軽に内科を受診して下さい。どうぞよろしくお願い申し上げます。



健康管理室が『健診センター』になりました！

健康管理は大町病院で！

大町病院 健診センター長

清水 香代子

毎日暑い日が続いていますが、お元氣でお過ごしでしょうか。

この4月から高齢者医療確保法により「特定健診と特定保健指導」が義務づけられ、大町市国保特定健診を大町病院で行なうことになりました。そこで、健康管理室が『健診センター』と名称を変え、従来のドックや会社の日帰り健診に加え、個別特定健診・集団特定健診・各種がん検診等も行なうことになりました。

4月より準備をし、個別特定健診は5月から、集団健診は医師会の先生方のご協力をいただき、6月から実施の運びとなりました。

病院で実施するメリットとして、検査結果が早く出るため、健診結果が従来よりもかなり早くお届けできることと、健診後に必要な保健指導が可能なおことにあります。これを機会に多くの方が健診を受けられ健康の確認をされることを願います。そして健診会場の皆様とお会いできることを楽しみにしております。健康管理は病院で！

大町病院「健診センター」における健診

会社・個人日帰り健診

個別特定健診

特定保健指導

一泊ドック

集団特定健診

プレミアム健診

がん検診

胃がん検診

大腸がん検診

乳がん検診

子宮がん検診

肺がんCT検診

前立腺がん検診

肝炎ウイルス検診

職員紹介

保健師2名・看護師9名（パート含む）
看護助手1名・検査技師4名
事務職員4名

わたし達が健診センター職員です。
健診に来てくださいね。

集団健診会場にて



《集団健診に出かけています!》大町病院健診センター

こんにちは!



13時から集団健診前に、大腸がん検診だけの方が大勢来ていただきました。この日の大腸がん検診は130名。集団健診には48名の方が受診されました。

検診車



6月12日から集団健診が始まりました。朝から病院内で個別特定健診を行ない、検査の実施と検査結果のお話をすると後のことは担当に任せ、集団健診担当者11名は器材を車に積み込みました。11時半に中央保健センターに到着し、会場設定を急ぎ行ないました。

健診内容の説明



6月は7回(中央保健センター・常盤公民館・平公民館・梨嶺・八坂野平生活改善センター等)で合計318名の方の集団健診を実施し、すでに結果を郵送にてお届けしています。



7月も7回実施。連日30度を越す猛暑の中、会場も暑く、汗をタオルで拭き拭きの健診です。受診者の方に麦茶を用意して、熱中症を防いでいます。

集団健診の診察

医師会の先生方にお世話になっています



健診内容の説明



今後の集団健診予定(8月後半)

8月19日平公民館

8月20日ぽかぽかランド美麻

8月28日社公民館

健診センターの場所

大町病院本館3階
売店前のエレベーターで3階に上がり、降りたところを左に曲がってください。

電話番号 22・0415

内線2359又は2360

FAX番号 22・3236

健診の予約方法



『一泊ドック』

直接、健診センターへお電話ください。
一泊ドック毎月第一・第二週の火曜日・金曜日に実施。1回6名です。宿泊は「くろよんロイヤルホテル」です。

ゆったりと健診を受けた
い方に、おすすめ
めです！
オプショ
ンで岩盤浴や吉
兆の食事（プラ
ス1500円）
も可能です。

和気あいあいのドック風景



『日帰り健診』

会社の方は、衛生担当者を通して予約してください。政府管掌保険の方は補助がありません。個人の方は直接健診センターへ申し込みを
してください。

日帰り健診は、

8時30分～15時頃まで。午前中に検査・指導を行ない、昼食後に診察・総合結果があります。



血液検査です

『個人特定健診』『各がん検診』の予

約は病院健診センターへ電話してください。
〈予約には、市から届いている受診票がいりま
す〉

*個別特定健診は、まだまだ予約にゆとりが
ありますので、お持ちの受診票を確認して、
早速申し込みをしてください。

*がん検診は、受診票に書かれている内容を
確認して、健診センターへ申し込みをして
ください。がん検診当日は、病院受付①番で
受付をして、問診票を記入してから受診し
てください。

『大町市の国保特定健診の特徴』

①大町国保加入者の18歳以上で申込された方
を対象にしています。

②特定健診は通称メタボリック健診とも呼ば
れています。健診結果で指導が必要と認め
られた方には、生活習慣改善をご一緒に考
える保健指導を実施します。

③健診項目…問診・身体測定（身長・体重・
腹囲）・血圧・血液検査（貧血検査・肝臓・
腎臓・中性脂肪・悪玉コレステロール・善玉
コレステロール・血糖・尿酸・ヘモグロビン
A1C）・尿検査・診察です。

④集団健診は、1回に50名程度の受診者を目
安に、秋までに30回を予定しています。さら
に、未受診者を対象に再度ご案内を出して
いますので、ご希望の方は、市役所健康推進
係へ郵送してください。

市役所電話 (代)22・0420

血圧を測りましょう



外来診療表

平成20年8月1日現在

一般外来

		月	火	水	木	金	土
内科	1診(初診)	山田 博美	赤羽 賢浩	野村 洋	(鈴木 敏郎)	北原 修	(漆畑 一寿) (呼吸器)
	2診(再診)	百瀬 邦夫	(林田 美江) (呼吸器)	百瀬 邦夫	赤羽 賢浩 (肝臓)	(鈴木 敏郎)	
	3診(予約)	(加藤 太門) (循環器)	北原 修 (腎臓・糖尿病)	山田 博美 (循環器)	(川口 政徳) (循環器)	野村 洋 (呼吸器)	
	4診		後藤 紀史 (循環器)		後藤 紀史 (循環器)		
漢方外来(東洋医学) 午後3時30分まで受付					藤巻 達男 午後2時～		
小児科	午 前	大嶽 富夫	遠藤 優子	大嶽 富夫	遠藤 優子	(石田 岳史)	大嶽(第2週) 遠藤(第4週)
	午 後 【予約制】	腎臓・血液など 慢性疾患外来	乳児健診、発育外来 循環器外来	神経外来	(第2・4週) 予防接種		
外科	一般外来	高木 哲 (内川 裕司)	窪田 晃治 高木 哲	高木 哲 窪田 晃治	(村中 太)	窪田 晃治 高木 哲	(信 大)
	乳腺外来 午前10時まで受付					小池 綏男	
	心臓・血管外来 午後4時まで受付					(福井 大祐) 午後2時～	
整形外科	下川 寛一 伊藤 仁	鎌倉 貞夫	下川(第2・4) 伊藤 仁	鎌倉 貞夫	下川(第1・2・3・5) 鎌倉(第4)		交代制
脳神経外科		(八子 武裕)		(伊東 清志)			
皮膚科	午 前	松本 祥代	松本 祥代	松本 祥代	(信 大)	松本 祥代	松本 祥代
	午 後 午後3時まで受付			子供/専門外来 午後2時半～			
泌尿器科	井上 善博	柳沢 温	小泉 孔二	井上 善博	小泉 孔二	井上(第2週) 小泉(第4週)	
産婦人科	深松 義人	原 きく江	(長田 亮介)	深松 義人	原 きく江	(信 大)	
眼科【予約制】	(山本 裕香)		(千葉 大)		(黒川 徹)	(山本 裕香)	
耳鼻咽喉科 火曜は午後3時30分まで受付		(茂木 英明) 午後2時～				(我妻 道生)	
形成外科 火曜は午後3時30分まで受付		(佐野 貴史) 午後1時30分～					

※()は信大からの派遣医師です

相談・教室

母親学級	産婦人科病棟	第2・3・4木曜日	栄養相談	栄養室	随時
パパ・ママ学級	産婦人科病棟	第2・4土曜日	医療福祉相談	医療福祉室	毎日
母乳育児相談	産婦人科病棟	毎週水曜日午後【予約制】	ストーマ相談	外科外来	毎週金曜日【予約制】
糖尿病教室 (計3回)	内科外来 ※③は要予約	①第2水曜日	緩和ケア相談	地域医療連携室	第2・第4火【予約制】
		②同じ週の金曜日	補聴器相談会	耳鼻咽喉科外来	第1・3月曜日【業者】
		③第3水曜日(試食会)	コンタクト外来	眼科外来にお尋ねください	

ドック・健診

特定健診(個別)	健診センター	月・火・木曜日、第2・4土【予約制】
人間ドック(1泊2日)	健診センター	第1・2週の火・水曜日および木・金曜日【予約制】
日 帰 り 健 診	健診センター	月・火・木・金曜日【予約制】 骨ドック 整形外科外来 月曜日【予約制】

受付時間

診療

◇月～金曜日 午前8時～午前11時30分	診察は9時からになります (業務開始は8時30分から)
◇土曜日 午前8時～午前10時30分 (第1・第3・第5土曜日は休診です。)	

※眼科の初診の方の予約は、眼科外来へお電話ください。【電話 22-0415(代表)】

※診察券(プラスチックカード)は全科共通です。保険証と共に忘れずにお持ちください。

※再診の患者さんにつきましては予約も受け付けていますので、各外来診療科にてご相談ください。

※再来受付機は、保険証を3ヶ月以上提示いただかないと利用できなくなります。(1番総合窓口にお越しください)